



2026 年 2 月 4 日

スターバックス

台東の職人の情熱を込めた『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』を
東京・台東区 10 店舗にて 2 月 11 日(水)から発売

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社[本社所在地:東京都品川区、代表取締役最高経営責任者(CEO):森井久恵]は、2016 年より全国各地で展開しております日本各地にあるその地元の産業、素材を取り入れ、地元の職人と開発し、その地域で販売する「JIMOTO Made」から、この度、新商品として『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』を東京都台東区のスターバックス 10 店舗にて 2026 年 2 月 11 日(水)より販売いたします。



『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』は、東京都台東区の地元産業である皮革産業と、伝統工芸品である袋物に着目し開発。商品は台東区浅草で 1942 年(昭和 17 年)に創業後、80 年以上常に新しい皮革をつくり続けている皮革問屋の久保柳商店が革を選定し、縫製は同じく浅草を拠点に 1998 年(平成 10 年)創業時から、丁寧な縫製技術で革製品を仕上げる皮革製品メーカーの有限会社小野の職人がひとつひとつ仕上げています。

台東区は歴史的にも、江戸時代に武家と商人が多く、「ものづくり」が盛んに行われ、履物職人などが集まっていたと言われております。明治期に入り、台東区に「と畜場」ができ、副産物の皮革原材料が多く出たこと、革のなめしに必要な水は近隣に流れる隅田川の水を使用できたことから、台東区に皮革加工業者が集まり、皮革産業の発展へとつながりました。その後、革を使った靴や鞆の需要の増加とともに、皮革問屋や革製品メーカーが増え、現在も日本で有数の皮革産業の街になっています。

今回、久保柳商店が『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』のために選定した皮革は、植物タンニンなめしとクロムなめしのハイブリッドで、無垢に近い自然な風合いの牛革。まるでスターバックス ラテのようなやわらかな色味に染色された革は、使う人によって一人ひとり異なる風合いの変化や艶を楽しむことができます。バッグの形状は、スターバックスのペーパーカップを思わせるフォルムで、コーヒーを入れたボトルなども持ち運べる巾着仕様のレザーボトルショルダーバッグに仕立てました。きれいな円柱にするために縫製の工程で職人がへり返しを行い、胴体部分と下部がまるで1枚の革のように思わせるなめらかな仕上がり、熟練した職人の技術を生かしたつくりになっています。また、胴体部分にはスターバックスのカップに印刷しているドリンクボックスのデザイン、下部には台東区をイメージした市松模様を型押しすることで、スターバックスと台東区とのつながりを表現しました。

台東区の職人の技術、地域への想いから誕生した『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』は、使うほどに味わい深くなり、革の変化を楽しみながら、職人の手仕事を肌で感じていただけます。まさに使う方と職人で作り上げる世界に一つだけの商品です。レザーボトルショルダーバッグをもって、日常の中のすこし特別なコーヒータイムに出かけてみませんか。

■ 『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』の詳細については、
Starbucks Stories Japan のサイトでもご紹介しております

<https://sbux.jp/jimotomadetaito2025>

■商品名:『JIMOTO Made レザーボトルショルダーバッグ台東』

■価格:¥22,500

■販売開始日:2026 年 2 月 11 日(水)

■販売店舗:スターバックス コーヒー 浅草雷門通り店、上野マルイ店、浅草駅前店、御徒町春日通り店、アトレ上野店、上野恩賜公園店、パルコヤ上野店、雷門店、エキュート上野 公園口店、JR 上野駅 入谷改札前店

■サイズ(幅×奥行き×高さ):約 15.5cm×約 11.0cm×約 27.0cm

■ショルダーの長さ:約 108.5cm-約 139.0cm

※表示価格は税込の総額表示となります。

※ご購入はお一人様、1 点までとさせていただきます。

※数量に限りがあり入荷待ちの可能性があります。

株式会社 久保柳商店 プロフィール



1942 年浅草で創業。創業 80 年を誇る革の間屋。

天然皮革一筋常時 1,000 種類以上の革を取り揃え、実際に革に触れながら理想の革を探すことができる豊富な在庫が魅力。

なめし事業者、皮革製造業者といった、皮を革へ加工する仕事に従事されている人たち「タンナー」との繋がりも深く、それぞれのタンナーの得意な技術や特徴を把握し、お客様のニーズに合わせて最適なタンナーへつなげるまさに革のコーディネーターと言える存在。革の新たな可能性を求め、各地の職人の手技と、久保柳商店による長年の経験を活かした厳選された革を融合したオリジナルレザーの開発も手掛ける。

住所:東京都台東区浅草 6-22-14

HP:<https://kuboryu.com/>

有限会社 小野 プロフィール



1998年に創業。東京・浅草を拠点に革製品の製造、販売している会社。「裁断」、「縫製」、「仕上げ」、全ての作業を日本国内でおこなっており、厳選された高級皮革素材を使用した自社製品開発や多くの OEM 製品の開発製造を手掛けている。2004年には台東区池之端に銀革製品の専門店「池之端銀革店」をオープン。遊び心あるギミックの効いた財布や鞆など、独自のデザインを強みとした商品作りに定評がある。

一点一点手作業で作られているからこそ、細かいディティールにも細心の意匠を込めることができ、職人が日々丁寧に製品を仕立てている。

住所: 東京都台東区元浅草 2-7-5

直営店: 東京都台東区池之端 3-4-20

HP: <https://ginkawaten.co.jp/>

JIMOTO Made とは

日本各地にあるその地元の産業、素材を取り入れた商品を開発。そして、その地元の店舗のみで販売し、その土地ごとの産業、その土地にいる人を大切にしたいという思いをはぐくむために、生まれました。商品を通じて地域の文化、産業、地元で暮らす人などを知り、今まで以上に地元に対する愛着や誇りを感じていただく機会になることを願い、2016年から実施しています。

https://www.starbucks.co.jp/jimoto/?nid=knrn_05_06

◆ スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社 <https://www.starbucks.co.jp/>

スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社は、1996年に東京・銀座に日本第1号店を開業。全世界80を超えるマーケットで約40,000店舗以上、日本全国47都道府県において2,105店舗（2025年12月末時点、ライセンス店舗を含む）のコーヒーストアを展開しております。約6万人のパートナー（従業員）が、一杯のコーヒーを通じて、人と人とのつながりと心あたたまるところを提供しております。2019年2月28日には、世界5拠点目となる「スターバックス リザーブ® ロースタリー 東京」をオープンしました。全国に広がる、人・社会、地球環境、地域とつながりを育むストーリーは、「[STARBUCKS STORIES JAPAN](#)」で紹介しております。